

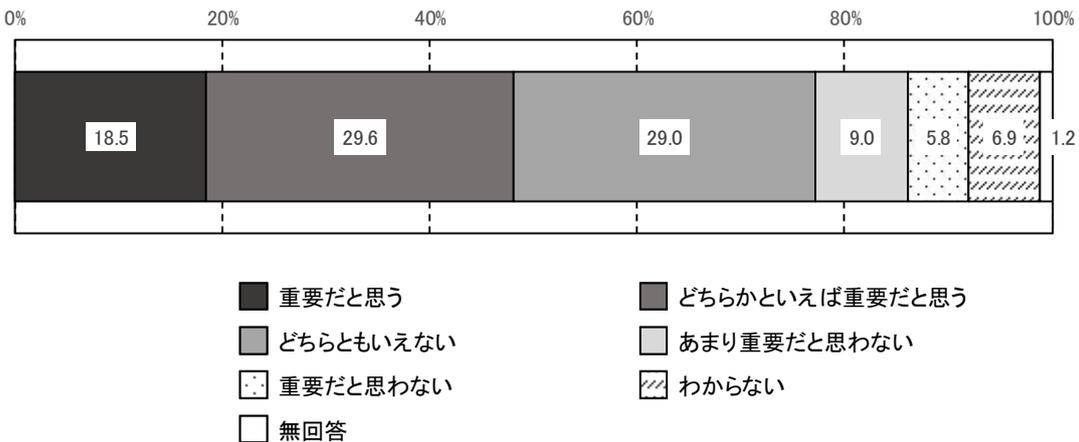
問 18 在住外国人との共生

問 18 現在、県内では、多くの外国人が暮らし、定住化が進んでいます。あなたは、在住外国人と共生する社会の実現についてどう思いますか。（1つだけ）

全体（図 18-1）で見ると、「どちらかといえば重要だと思う」が 29.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」（29.0%）、「重要だと思う」（18.5%）の順となっている。

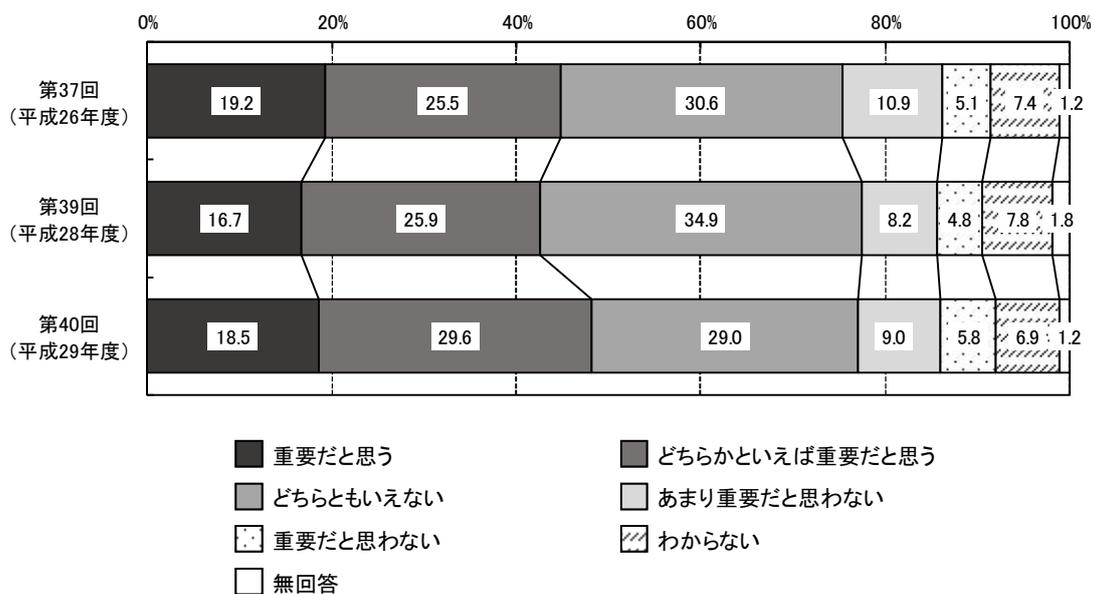
図 18-1 在住外国人との共生

回答者数 (n = 1,522)



第 37 回・第 39 回調査比較（図 18-2）で見ると、「重要だと思う」は前回から 1.8 ポイント、「どちらかといえば重要だと思う」では、前回から 3.7 ポイント、「あまり重要だと思わない」が 0.8 ポイント、「重要だと思わない」が 1.0 ポイント、それぞれ増加している。「どちらともいえない」では、前回より 5.9 ポイント減少している。

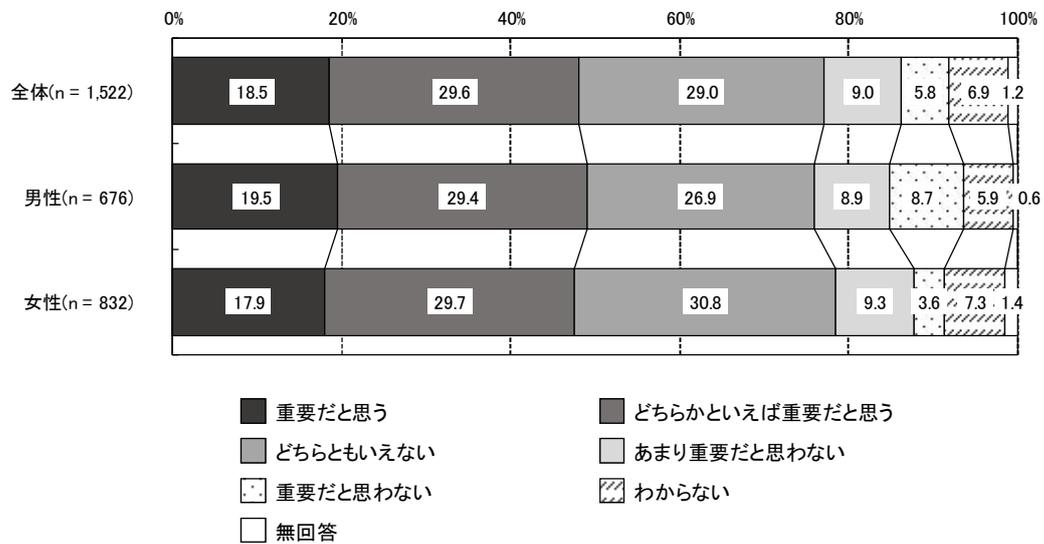
図 18-2 【第 37 回・第 39 回調査比較】 在住外国人との共生



※ 第 38 回調査では、「在住外国人との共生」は聞いていない。

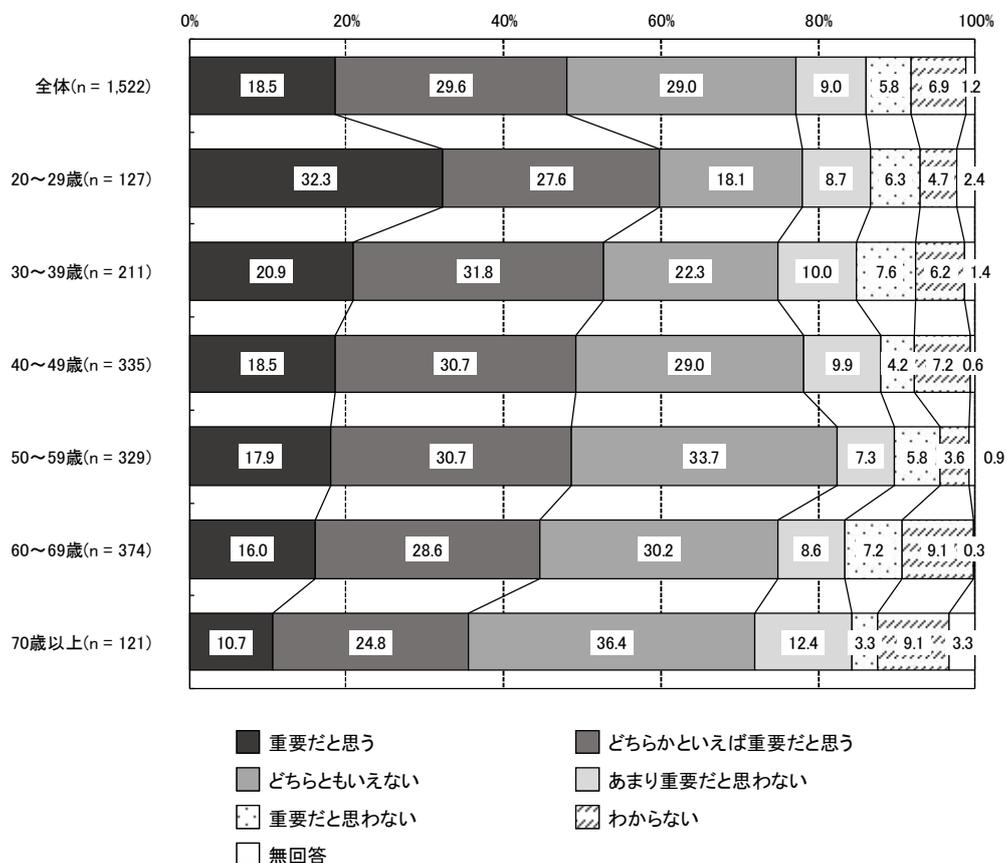
性別（図 18-3）で見ると、「重要だと思う」と「どちらかといえば重要だと思う」の計は男性が 48.9%、女性が 47.6%で、男性が女性より 1.3 ポイント高くなっている。

図 18-3 【性別】 在住外国人との共生



年代別（図 18-4）で見ると、「重要だと思う」と「どちらかといえば重要だと思う」の計は 20 歳代が 59.9%と最も高く、70 歳以上は 35.5%と最も低くなっている。

図 18-4 【年代別】 在住外国人との共生



居住圏域別（図 18-5）で見ると、「重要だと思う」と「どちらかといえば重要だと思う」の計は東濃圏域が 51.9%と最も高く、中濃圏域が 44.6%と最も低くなっている。

図 18-5 【居住圏域別】 在住外国人との共生

